

平成24年 6月21日

各位

まちなかり山公園づくりの会

6月23日の作業予定について

お元気でしょうか。梅雨の天候や台風4号の影響で9日も16日も雨模様で、作業は足踏みしてありますが、23日は梅雨の晴れ間となるのでしょうか。

竹の子は今年当たり年で若竹が林立し、これの間引きもしていかなければなりません。追われるような気がしますね。昨年もそうだったかもしれませんが……。

右の写真は〇〇宅裏からお寺の駐車場へ向かう下り坂ですが、写真道路の登り詰めから右手へ登町道路への新たな道ができました。

写真左手の古竹を倒し、倒竹を整理するのに再び竹チップパーを入れなければなりません。

それは時期を見ることとし、前回案内でお知らせした写真右手道路脇、西側斜面のつつじ植樹を急ぎます。

これから暑くなりますのでやぶ蚊対策、熱中症予防対策そして安全対策に十分注意して元気に作業していきましょう。

記

○ 西側斜面のつつじ植樹

今回の作業は「つつじの植樹」一本です。スコップと鍬(くわ)の用意、道路接続のため竹の伐採用にチェーンソーが必要です。

〇〇宅裏の西側斜面は、上の写真のように立派な通路となっています。この通路沿いに「つつじ苗」を置き、沿道の土をかぶせて植樹します。

手順は次のとおりです。



1、接続通路を作る。

〇〇宅裏付近からの登り道と、造成した通路(上写真)との接続はまだできていません。接続部分の足場づくりをします。

現場は倒竹が大量に積載されていますので、その脇の竹を切り、造成通路とつなぎます。倒竹は3分割し現在の積載箇所に積み重ね、根回りを平らに処理して運搬車が入りやすくします。

左写真は接続地点です。左右に倒竹が山積されていますので、整理した竹はこの上に積載し、通路を開けていきます。



2、つつじ苗の搬送と植樹

運搬車は〇〇さんの私有車と借用の1台で搬送します。

〇〇さん宅裏にあるつつじ苗を運搬車に積み込み、造成道路の谷側に沿って適当間隔で苗をおいていきます。その上からスコップや鍬で回りの土をかぶせていきます。土の量が少ないようですが、土盛りは後ほど東嶺寺駐車場に土砂



を運び込む予定ですので、それが来ればその時点で土盛り作業を行います。

左写真は〇〇さん裏のつつじ苗です。先般のチッパーによる整理で運び出し易くなっています。

株の総数約100株くらいあります。花が終わって根付いているものもあります。これを2台の動力運搬車で山を越えて西側斜面に運

び、植樹します。

朱色の部分につつじ苗を置いていきます。

今回も竹の割れ、跳ねる小枝など予期せぬ危険がありますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。また、暑くなりますので水分補給を十分して熱中症にかからないよう注意してください。蚊や害虫の防備も忘れずに。



* 危険回避のため

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・ 作業に耐えるような上着を。・ 水分補給、タオルは必ず用意。・ 頭部防護用の帽子（できればヘルメット）、目を守るためのゴーグルを着用・ 足元防護のための長靴や作業靴を履く。手袋は革製など頑丈なものを。・ 各自の機材は、忘れないよう目印をつけ置き場所を決めておく。 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

それでは がんばりましょう !!

○ 年度の更新にあたり、作業保険料（年会費）3,000円を会計の〇〇さんへ提出してください。提出を忘れますと保険契約ができず、作業できなくなります。

